



ひめじ市民法律事務所

市民法律だより

暑中お見舞い申し上げます。

姫路の今年上半期の一番のニュースといったら、やっぱりピオレ姫路のオープンでしょうか。4月末、JR中央改札口前の広いコンコースの北を覆っていた遮蔽板が取り払われ、ついに北口が開放されました。改札を出て右を振り向きます。するともう、大手前通り、そしてその先のお城の景色が目に飛び込んでいます。姫路駅は北口と南口の往来と景色がバリアフリーになり、どちらからも反対側の大通りが明るく見通せます。ピオレのフロアには人気ブランド店が多く入りましたが、包み込み方がなかなか上手です。それは、まるで前からその店がそこにあったように感じさせるもの。このエリア空間の作り込み方からは、作り手集団の、この計画を通じた、姫路の街づくりにかける誠実な情熱が伝わります。

洗練された街を作りたい。歩く人が大事にされる街を作りたい。往来する人、たたずむ人、買う人、観る人、訪れる人が、気持ちよく楽しくなる街を作りたい。こうしたコンセプトが共鳴をもたらすのでしょう。

思えばこれは、とても民主的で市民的な考え方ですね。

歩く人の目線で物事を考えることが洗練されてゆく街づくりの成功の秘訣だとすれば、消費者・生活者・地元目線で政治・行政・司法を作り込むことも、洗練されてゆく社会づくりの成功の秘訣だと思います。

そんな夢を抱きつつ、この夏も仕事に精を出しましょう。



2013年 盛夏 所員一同

発行責任者

〒670-0952 姫路市南条10-4

ひめじ市民法律事務所

所長 弁護士 平田元秀

弁護士 吉谷健一

電話 079-282-0430

FAX 079-282-0433

<http://himejishimin.com/>

事務所営業時間

月～金 午前9時30分

～午後6時

土曜日 午前中 予約相談あり

コンテンツ

暑中見舞い	1
弁護士の小話	2
弁護士の西方見聞録	3
弁護士のよもやま話	4
事務所行事 「スキー」と「花見」	4
事務所員アンケート	5
退職のご挨拶	5
姫路のおいしいお店	6
新人スタッフご挨拶	6
編集後記	6

あなたが発言すると、発言できる社会が生まれる。

弁護士 平田元秀

第6号の市民法律によりて、鳩山由紀夫元首相がワシントンポストで L o o p y と言われた話しを話題にしながら「私たち市民は自分たちの政治力をもっと抜本的に強めなきゃ。だって、この国は、私たちの国なんだから。」と言いました。でも問題は、どうやって、私たち市民が私たちの、たとえばその『政治力』を強めるかです。小熊英二さんの「社会を変えるには」(講談社)を読んだ勢いで、これについて、思いつくままの話をしたいと思います。

関心がない、学ばない、依存する、参加しない。市民がこういう状態だと、『政治力』の足腰が弱っていますから、少し歩いたり走ったりすると、もう疲れます。使わないとますます弱ります。市民は「羊」のような状態になります。キアヌ・リーブス主演の「マトリックス」の世界ですね。会社のトップや、あなたの主人や、時の政府は、「それこそ都合がいい」と思うかも知れません。執行部が上手くやれているときには、全体としてはそれで一応幸せかも知れません。しかし、そんな状態を放置していると、やがて組織に活気がなくなります。会社だと、経営者が、失敗したり病気をしたり放蕩したりすることによって会社が倒産してしまうことになります。みんなが自分たちで考え方行動し話をしながら作っていく会社や家庭や地域や国のほうが、長い目で見れば強いのです。

じゃあどうやってということになるんですが、ちょっと視点を変えてみましょう。皆さん忙しいんですよね。家族のために給料を稼がなければならず、仕事は疲れるし、子どもの世話や行事もあるし、介護も時間ばかり取られて大変です。でもどうでしょう。高度成長期の「モーレツ社員」と「団地核家族」の頃と比べると、みんないろいろしてますね。テニスやゴルフやジョギングや山登りをする。英会話塾に行く。音楽や踊りをやる。ボランティアに参加する。ブログを毎日のように更新する。こんな人、周りに増えていますね。私は、今の日本は、確かに、横並びの「同期の桜」的均質性は失われてきているかもしれません、結構自分で何かをしたい、きちんと

表現したい、もっと人と関わりたい、という人は確実に増えてきていると思います。人の感情は贅沢に出来ていて、一人ご飯や一人ジョギングも楽しいですが、それだけだと淋しい。やっぱり、行きつけのバーで会話を楽しんだり、マラソン大会と一緒に参加して談笑する方が格段に楽しい。一人でガーデニングをするよりも、夫や子どもと土を触る方が楽しい。そう、その延長線上に、政治力をつけていく話もあるだろうと。

いま丁度参院選のまっただ中で、「インフレターゲットより貰上げターゲット！」というのは、全くそのとおりでして、個人として選挙での投票先を間違わないこと、これはもちろん大事です。でも、運動を作る側として「選挙で政権を取るまでは仕方がないんじゃないかな」というのは違います。遠い先の話として「選挙で政権を獲った」としても、「最低でも県外」と言った鳩山元首相を思い出して欲しいのです。政権を取ったからと言って社会が付いてくるわけではない。内閣を一時構成したからと言って、そこが日本社会を動かすコックピットではありません。「鳩山さんの失敗はマスコミや官僚や財界に足を絡め取られたから」かもしれません、やはり市民の間の足腰の問題でもあります。討論の場に参加して議論することが楽しくやる気が出ると考える、結構な数の市民にある程度支えられた政権と、ポピュリズムに乗って作られた政権とは違います。

キーワードは、政治家との勉強会、討論会。パブコメやタウンミーティングの拡充と、こうした表明された意見を無視しない分権の推進。対話型政治・対話型行政の確立ということになってくると思います。あなたが発言して何が変わることか。そう、まずは、あなたが発言できる人になる。そうすると、あなたの周りの人が発言できる社会が生まれます。始めれば、必ず出来ます。日本は、確実に、成熟した市民社会に向かっているのです。

弁護士吉谷の西方見聞録



弁護士 吉 谷 健 一

ハネムーンはまとまった休みをいただく貴重な機会、というわけで、イタリア・フランスの旅7泊8日に出ることになりました。

関西国際空港から一路イタリアへ。利用したのはアリタリア航空でしたが、ちょうど出発した日にアリタリア航空の従業員による乗客の荷物の集団窃盗がニュースになっていたというのを後で知りました。乗務員の人は愛想がよく、厚かましくもイタリア語例文集を片手に持つて発音の仕方を尋ねた私たちに、懇切丁寧に発音を教えてくれました。

イタリアで印象的だったのは、アマルフィの海岸沿いの景色でした。かなり切り立った崖に高級そうな白壁の住宅が立ち並んでいて、別荘地といった雰囲気です。

地中海の乾燥した気候を活かして、この辺りではレモンの生産が盛んなのだそうです。

私もレモンは好きなのですが、観光客向けにお酒やチョコから果ては石鹼までありとあらゆるものにレモンを混ぜているお店があって、店の中を見ているだけで口に唾液がたまってきました。

レストランでビールを飲ませていただきましたが、さっぱりした感じで、こちらもやはりイタリアのカラッと暑い風土に合うビールでした。

フランスでは、モンサンミッシェルとパリに行ってきました。イタリアでも感じたことでしたが、緯度が高いフランスでは特に日が長い！モンサンミッシェルの夜景を見るのが楽しみの1つだったのですが、夜も10時ころになってようやく夜景らしくなってくるという状況でした。写真は、朝のモンサンミッシェルですが、霧の中の佇まいが幻想的です。

パリでは、凱旋門を背景とするシャンゼリゼ通りの街並みが印象的でした。凱旋門から放射状に伸びている一本道が整然とした印象を与えます。添乗員さんが観光バスの中で気を利か

せてくれて『オー・シャンゼリゼ』を流してくれたのですが、シャンソンなどあまり聞かない私でもこの街並みにぴったりくることが分かるから不思議です。バスの運転手も聞き込んでしまったのか、宿泊先のホテルを間違えて全く別のホテルに到着するというおまけも付いてきました。

これが朝7時の出勤時のJR姫路駅であれば苦情が殺到するところでしょうが、時間に余裕があるとみんな大らかに笑って流します。

街並み、食文化から人々の接し方に至るまで、日本との違いを色々と感じることのできた貴重な経験でした。また機会があれば行ってみたいと思います。



この度 結婚致しました



5月の声を聞くころには、事務局から憂鬱なお知らせが舞い込んできます。それは、人間ドック受診のお知らせです。とりわけ、私が苦手にしているのは、胃のレントゲン検査です。

今年も、検査用の服に着替えながら、「機械の不具合か何かで胃の検査だけなくなればいいのに」と考えていました。すると、そんな声が天に届いたのか分かりませんが、5つほどある検査のうち、胃の検査は皮肉にも一番最後に残ることになりました。

検査の部屋に通されると、目の前には機械でバリウムが大量に練られています。「最近はバリウムも改良されて、味もヨーグルトみたいなんですよ」などという話はよく聞かされるのですが、目の前でかき回されているそれは、どう見ても、まつたりしたセメントのようなもので、飲む気をそぞるものではありません。

バリウムとともに、胃を膨らませるための炭酸の粉を呑みます。ここで、「ゲップしないでくださいね」と言われるのですが、これがまた難しい話です。炭酸の粉を飲めば空気が口から漏れてしまう。自然の摂理ではないでしょうか。

検査担当者はこの後も、「右回れ」「左回れ」だの、「身体を起こせ」だの、「3回まわってワンと言いまさい」だの、一方的に色々な指示を出してきますが、かなり屈辱的な構図で、人権蹂躪も甚だしいです(面倒くさい患者だなあ….)。

この日も少し口から空気が漏れてしましましたが、ここで申告するともう1度バリウム地獄を味わうことになると思い、黙ったまましていました。すると、しばらく検査して、胃の膨らみ方が足りなかったのか、「ちょっと空気出てしましましたかね」などと言われて、あえなくもう1杯バリウムを飲まされることになりました。全部飲み干すことはできなかったので、「気持ち悪いのでこのくらいで勘弁してください」と泣きを入れることに。すると、空気を読まない検査担当者は、「気分悪いならいったん休みますか?もう1回最初からやり直すことになりますが」などと言うわけです。そういう問題じゃないのに。

検査結果はまだ返ってきていませんが、再検査などということにならないことを願うばかりです。

事務所行事「スキー」と「お花見」

今年も白銀の世界へ出発～！！と意気込み、車を北へ走らせるもなんら景色の移り変わり無し。。。一抹の不安を胸に抱きながら、たどり着いたゲレンデは…降ってる降ってる！！大粒の雨が(+ε+) そんな雨に負けていられるかと、平田先生に続いて、いざっ滑走！！棕ちゃんも平田先生のマンツーマンレッスンを受けて、お見事な上達ブリでした☆若いって素晴らしい(○_○) 楽しい時間もつかの間…一旦、暖をとろうと休憩に入ったが最後、もう一度雨降るゲレンデに戻る勇気も無く、よしっ！あつたかお風呂とキンキンビールだぁ～！！とゆうわけで、お宿に戻って棕ちゃん騒ぎを楽しんだのでした♪

ちなみに…一夜あけて目に飛び込んで来た景色は、あたり一面白銀の世界でした(笑) 絶景雪化粧の滝と絶品の床瀬そばを堪能して、帰路につきました。来年のスキーは、いい雪に恵れますように☆



前日まではいいお天気だったのに、誰が雨男？女？か分からぬけれど小雨に見舞われた今年の花見？

お昼は龍野公園で季節感満載の花見弁当をおいしくいただき、夜は大手前公園近くで夜桜？夜景？を楽しみながらお食事しました。毎年恒例？の事務所フォトコンテストは雨のため中止になり、通りがかりの方に撮っていただいた全員集合の写真のみになってしまいました(‘__’。)ゲス。

というわけで、今年の花見は【花より団子】の花見でした(*^_^*)。来年は雲一つない青空の下で、満開の桜を楽しみフォトコンテスト行いたいと思います。

事務所員アンケート

今回は夏をテーマにインタビューしました！

- ① 私のアチエコ活動
- ② おすすめアイス
- ③ 酷暑をのりきる秘訣
- ④ 私の夏ソング
- ⑤ イチオシ夏祭り

- ① 子供会、中学校 PTA の廃品回収
に古新聞を出すこと
子供たちの役にも立って一石二鳥？
- ② ゴディバのキャラメルチョコチップ
- ③ 夏でも暖かいものを飲む
- ④ GLAY EXPO 2004
in ユニバーサルスタジオ・ジャパン
- ⑤ 隅田川花火大会 (美)

- ① 事務所の珈琲は私が汲んでくる「千ヶ峰南山名水」で淹れる。
これがなんと2リットル10円。
- ② やっぱり、31のキャラメルリボン！
- ③ 土曜の夕方に手柄の50mプールで沢山泳ぎ,
そして生ビールぱはっ。最高っ！
- ④ 『HOTEL PACIFIC』 (チョ～定番)
- ⑤ 白浜の花火大会。ナイアガラが素晴らしい。(平田)



- ① きれいに残さず何でも食べる
(人にあげても自分のお皿はきれいに空)
- ② かき氷のみぞれにくす餅
- ③ 寝るときにはアイスノン
- ④ 何といっても夏はチューブ
- ⑤ ゆかたまつり (ひ)

- ① 車では、なるべく窓を開けて熱を逃すようにしています。
- ② チョコモナカのアイスは好きです。
- ③ あまり冷たい飲み物を飲まない。食事をちゃんととる。
- ④ TUBE 『あ～夏休み』
- ⑤ みなとこうべ海上花火大会 (吉谷)

- ① エアコンが苦手なので、極力自然の風で過ごす。
- ② 子どもの頃に食べた2本の棒の付いた「ソーダーアイス」
何だか特した気分で嬉しかったから。
- ③ 野菜が大好きなので、夏野菜をたくさん食べる。
- ④ aiko の「花火」 ライブの想い出かな♪
- ⑤ 学生の頃に行った「祇園まつり」 (恵)

- ① 家庭菜園 (まだトマトとサラダ菜だけの初心者ですが…)
- ② ガツンとみかん (みかん缶の実がそのままアイスに！！)
- ③ 常温のお茶をがぶ飲み！
- ④ 3度のメシより君が好き/TEE
(君=海で、聞いたら海に行きたくてゾゾゾします)
- ⑤ 幼い頃からのお決まり→PLの花火芸術☆ (侑)



退職のご挨拶

スタッフ 吉原侑子

事務のお仕事をさせて頂いておりました私、吉原は、この度出産・育児のため、8月末日をもって退職させて頂くことになりました。短い期間ではございましたが、右往左往する私を温かく見守って頂き、ご指導ご鞭撻賜りました皆様にこの場をお借りして、深くお礼申し上げます。

母になる道のりは、なかなか険しいと実感しているところですが、今までと変わらず元気いっぱいパワフル母ちゃんを目指して邁進して参ります。退職後、間もなく実家に帰省し、出産を迎える予定であります。今後ともご指導の程、宜しくお願ひ申し上げます。

末筆ではございますが、陰ながら皆様のご健康を心よりお祈りしております。

姫路のおいしいお店

今回ご紹介するお店は、鉄板焼きのお店「てこや」です。場所は姫路駅西に位置する駐車場タイムズのちょうど道向かいにあります。

今回も事務所報の取材という大義名分で、事務所員全員で行ってきました。(^o^)

事務所を定時で閉め、雨降る天気も何のその、その日のお腹はソースの気分でいっぱいでした。お店に着くと、笑顔の素敵なママさんが出迎えてくださいり、カウンターとテーブル席が2つのこじんまりした中にも、黒い内装が大人の雰囲気漂うとってもシックで落ち着いたいい感じのお店でした。メニューのボードには、お好み焼き以外にも、一品がたくさんで、あれもこれも食べてみたくなったのですが、ここは常連の平田先生にお任せして、生バジ



ルの乗った「トマトチーズ」、焼き目も美味しい「長芋のバター焼き」、極太アスパラの入った「げそアスパラ」など頼みました。

お好み焼きのお勧めは、お店の名前の入った「てこや玉」です。

どれもこれも美味しい、お好み焼きにたどり着くか心配でしたが、みんなキレイに完食し、大満足でお店を後にしました。一人カウンターで食べるもよし、みんなでワイワイ分け合って食べるもよし、是非気さくなママさんの焼く鉄板焼きを食べに行ってみてください。



追記：「てこや」のキムチは大阪の専門店から取り寄せるこだわりで、この日はあいにく大阪から届かなかったらしく、食べれないと思うと食べてみたくなるもので、またすぐ足を運んでみたいなと思っています。

・..* 新人スタッフご挨拶 *..*

7月より、こちらの事務所で働かせて頂くことになりました川上恵美と申します。相生市出身ですが、中学から大学まで姫路市に通い、また14年前に姫路市に嫁いできましたので、人生の半分以上を姫路市で過ごしてきました。個性ある歴史や文化と豊かな自然に恵まれた姫路市が、私はとても大好きです。

趣味は、小さな自宅の庭で作る家庭菜園で、今年は初めて植えたジャンボピーマンの成長を毎日楽しみに見つめています。また、子供と愛猫2匹と一緒に過ごすまったりとした時間も大好きです。

法律事務所でのお仕事は、初めてのことで分からないことばかりですが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願いします。

編 集 後 記

今年は、猛暑を超えて、酷暑になるようですが、皆様ご体調お変わりありませんでしょうか。前回に続き、事務所員アンケートを掲載しておりますが、テーマは夏！この暑さ厳しい夏を少しでも涼しく、心地よく過ごして頂くためのヒントになれば、幸いです。

皆様お体大切に、暑い夏を乗り切りましょう！！

〈事務所お盆休みのお知らせ〉

8月13日（火）～18日（日）：お盆休み

8月19日（月）～20日（火）：事務所行事

のため、お休みとさせていただきます。